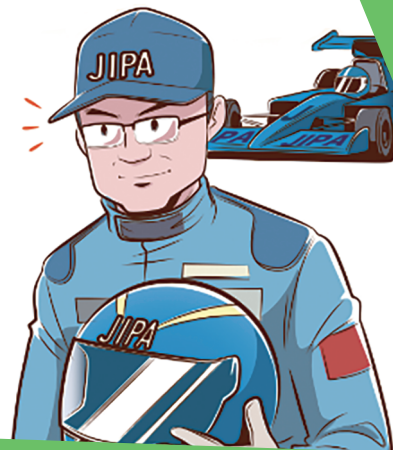


知識・人脈の宝庫、 人材育成委員会

人材育成委員会 委員長
中田 幹也氏
(所属：パナソニック株式会社)



interview

自己紹介

国内外の発明発掘、知財出願権利化業務、知財戦略企画、産学連携を含む知財契約。

人材育成委員会

2022年度より、JIPA 人材育成委員会に所属し、各種研修の企画・運営。

趣味は、スキー（最近は行けてませんが）と食べ歩き旅行

Q 研究テーマとそれらを選んだ背景・理由は？

技術者向け知財研修、新入社員、転入者向け知財研修を効率的に行いたい。そういう要望に対応できるのが、JIPA研修です。法律知識・出願権利化業務だけでなく、戦略、ブランド、著作権などの知財業務にかかわる領域も担当し、実際の実務に生きる数多くの研修を開催しております。

下記URLから各種研修を是非、見ていただき、受講してください！！

[\(研修会のご案内 | 研修 | 一般社団法人 日本知的財産協会 \(jipa.or.jp\)\)](#)

……宣伝は、ここまでにしてにおいて、人材育成委員会は、JIPA開催の研修を企画・運営（推進）する委員会です。

委員会の構成は、数多くの定例の研修（A～E、Wコース）を運営し、改善する第1小委員会、旬の臨時研修を企画・運営する第3小委員会、技術者向け研修（Gコース）及び、長期間・集団（若手、中堅、リーダの各層向け）の研修（Tコース）を企画・運営する第2小委員会、海外（米国、欧州、アジア、インドなど）における現地滞在・訪問研修（Fコース）と海外オンライン研修（Mコース）を企画・運営する第4小委員会からなります。

Q 委員会の特長／魅力は？

小委員ごとに各社の知財メンバーが集い、具体的な研修の企画・運営をしています。

委員会活動の魅力は、皆さんが業務で活かしたい研修を、肌で感じることができます。

具体的には、研修内容を実際に受講する検証受講や、研修企画における内容検討を通じて、研修内容をより深く理解することができます。

知財業界の最新情報・各専門知識に触れることができ、委員メンバーの知識向上にもなります。また、講師懇談会などの講師との交流を通じて、視野の拡大・人脈形成を図ることができます。特に、各会社の知財経営層、特許事務所の先生、各分野の専門家、JIPA専門委員会メンバーなど、多様な講師陣と知り合いになれます。Tコースなどは受講生との交流もあり、人脈を更に広げることができます。

Q 委員会としてのこだわりは？

参加いただいたメンバーの皆さんと、委員会派遣会社にとって、「参加してよかった、派遣してよかった」と思える活動にしたいと考えております。

●委員会活動

月1回の委員会活動は、リアルで各委員会の会社に訪問させていただき、メンバーの視野の拡大、現場でのリアルな意見交換による活性化を図っております。

人材育成委員は、業種、会社規模、知財職種などの異なるメンバーが入り交り、共通の課題である知財研修にさまざまな意見交換をすることができます。

また、研修以外の知財業務に関する「ここだけトーク」のような意見交換を通じて、各社の悩み事について、各社の経験や、取組などを参考にすることも可能だと思います。ランチ会や懇談会も、ワイガヤで開催しております！！

●合同委員会活動

年2回 全人材育成委員会メンバーが集まる合同委員会は、特許事務所現地訪問、大学との意見交換など、他者との交流をしております。JIPAという中立的な立場で率直な意見交換を行うことができ、気づきのある活動になります。



合同委員会写真

「メンバー同士、和気あいあいとした雰囲気、他社との知財交流を体験したい方、研修を通じて知識・視野を深めたい方、人材育成委員会をよろしくお願いたします」